

# 都立青梅総合高等学校 定時制課程 グランドデザイン

【生徒／学校の現状】	【教育目標】
<ul style="list-style-type: none"> <li>中学までに不登校を経験した生徒が約30%在籍している。</li> <li>自己効力感を高める必要がある。</li> <li>特別な支援を必要とする生徒が増えている。</li> <li>人との関わり方について課題のある生徒がいる。</li> <li>外国にルーツのある生徒が全校生徒の約15%を占める。</li> <li>日本語の指導を充実する必要がある。</li> </ul>	<p>自主 自ら学び考え、行動する人間を育てる。      創造 個性と創造力豊かな人間を育てる。      探求 自己の在り方生き方を探求する人間を育てる。      開拓 自らの人生を開拓する人間を育てる。      貢献 産業社会や地域に貢献する人間を育てる。</p>
【予想される社会の変化】	【学校像／学校経営計画】
少子高齢化が進む一方、グローバル化や情報化が更に進展し、多様な主体が速いスピードで相互に影響し合い、結果として予測困難な社会となる。	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 生徒が個性や得意分野を伸ばし、大学・就職等への進路希望を実現できる学校</li> <li>(2) 多彩な体験学習や実習を通して、自ら学ぶ意欲・創造力をはぐくむ学校</li> <li>(3) 産業社会や地域の発展に貢献する力をはぐくむ学校</li> <li>(4) 地域と共生し、地域に根ざした、開かれた学校</li> <li>(5) 体罰やいじめなどの未然防止の徹底と特別支援教育の整備に取り組み、保護者、地域社会から信頼され、中学生やその保護者から選択される学校</li> </ol>
【組織体制】	
企画調整会議（教育目標・方策の検証） 教科主任会議（教育課程・指導計画の作成・検証） 特別の教育課程の編成（日本語指導） 自立支援委員会及び生活支援部（子どもの発達を踏まえた指導）	

## 【目指すべき生徒の将来像（10年後の生徒の姿など）】

- 社会の中で自信を持って活動し、困難に直面したときに乗り越えていく姿勢を持つ生徒
- 周囲と関わりながら自分を見つめなおし、必要に応じて変化していくことができる生徒



## 【学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力】

人と関わる力

自分を見つめる力  
未来を切り拓く力

## 【学校の教育活動全体を通して（教科横断的に）育成すべき資質・能力に基づくループリック】

育成すべき資質・能力	段階①	段階②	段階③	目指すべき生徒の将来像
人と関わる力	<p>【生活】集団の中で与えられた役割を果たすことができる。</p> <p>【進路】進路に関する話を積極的に聞くことができる。</p> <p>【学習】ペア・グループでの学習ができる。</p>	<p>【生活】自ら進んで協力して物事に取り組むことができる。</p> <p>【進路】教員との関わりの中で自身の進路について考えることができる。</p> <p>【学習】ペア・グループで考え方や意見を伝え合うことができる。</p>	<p>【生活】問題解決のための意見を周りに伝えることができる。</p> <p>【進路】色々な人との関わりの中で自身の進路について考えることができる</p> <p>【学習】クラスやそれ以上の大人数で考え方や意見を伝え合うことができる。</p>	<p>・社会の中で自信を持って活動し、困難に直面したときに乗り越えていく姿勢を持つ生徒</p> <p>・周囲と関わりながら自分を見つめなおし、必要に応じて変化していくことができる生徒</p>
自分を見つめる力	<p>【生活】授業中のルールを守ることができる。</p> <p>【進路】自分の長所・短所を分析することができます。</p> <p>【学習】学習内容と自己の関連に気づき、意欲をもって取り組むことができる。</p>	<p>【生活】人が見ていない場面でもルールやマナーを守ることができます。</p> <p>【進路】将来就きたい職業や、学びたい学問分野を定めることができます。</p> <p>【学習】学習内容と自己の関連を見出し、考えることを積極的に行っている。</p>	<p>【生活】その場にふさわしい態度を自ら判断し振る舞うことができる。</p> <p>【進路】目指す職業に就くために、自分に必要な力を理解している。</p> <p>【学習】自身の興味・関心に基づき、主体的に考え方を広げたり深めたりしていくことができる。</p>	
未来を切り拓く力	<p>【生活】物事を前向きに捉え、取り組むことができる。</p> <p>【進路】自身の将来に関心を持っている。</p> <p>【学習】基礎・基本の定着を目指し、前向きに努力している。</p>	<p>【生活】物事を最後までやり抜くことができる。</p> <p>【進路】自身の将来に展望を持っている。</p> <p>【学習】学習をやり抜いた結果、基礎・基本が定着している。</p>	<p>【生活】先の見通しを持って物事に取り組むことができる。</p> <p>【進路】自身の将来の展望のために行動をとることができる。</p> <p>【学習】基礎・基本を応用して考えていくことができる。</p>	